



## MJ REPORT フルテック NCF POWER VAULT

【高周波ノイズ対策電源タップ】 ¥968,000 (税込価格)




脚部はステンレス製スパイクで、受け皿もステンレス製

- 定格電流／電圧：  
15A/125V AC, 1875VA
- 寸法・重量：  
350W × 169H × 137Dmm・10.5kg

（資料請求先）  
フルテック株式会社 MJ1係  
〒142-0041  
東京都品川区戸越 3-9-1 フルテックビル  
TEL 03-6451-3941 (代)  
<https://www.furutech.com/ja/>



上部の分厚いアルミブロックにNCF材が埋め込まれ、その奥に2連コンセントが4個取り付けられている

電源プラグやラインコネクターなどの高品位パーツで世界に名を馳せるフルテックは、静電気と振動を低減するNCF素材を開発し、さらに躍進を遂げている。こうしたなか、世界のハイエンドブランドでの採用も多くなり、これにふさわしいハイエンドな電源タップやケーブルの登場も期待されていた。こうした声に応えるため、今年の世界最大級のミュンヘン・ハイエンドでは、同社の集大成となるフラッグシップモデルを発表した。その一つが今回紹介するハイエンド電源タップNCF POWER VAULTだ。

まず、その美しいアルミブロック切削筐体に魅せられる。精密感を漂わせ、個人的にはパワーコンソールと呼びたくなるほど壮大だ。搭載技術を紹介しよう。筐体は3分割構造で、上部に振動と静電気を低減するNCF Booster-Braceが組み込まれ、内部にフラッグシップの2連コンセントGTX-D NCFを4個、インレットプラグ、FI-09NCFを1個設置したコンセントプレートを配置。下部には重厚なボトムケースがあり、電磁波吸収材GC-303を採用している。導体はα OCC単結晶無酸素銅(3.37mm<sup>2</sup>)でインレットから各コンセントまでの配線長を揃えている。要所にαブ

ロセス処理(超低温/特殊電解処理)も施している。全体を支える4点支持の脚部には非磁性ステンレス製スパイクと両面使用可能なスパイク受けを付属した。

その音質特徴は、驚くほどの静寂感を実現し、44.1kHz/16bitのCDを再生しても、生演奏ではないかと思うほどの高解像度再生が体験でき、倍音成分が増えた印象を受ける。音の立ち上がりも強調されず、ピアノの余韻が美しく自然に減衰してくる。女性ヴォーカルの歌唱も生々しくなり、演奏の臨場感を鮮明にする。システム全体がアップグレードされた感覚を憶えた。この構造では接続する電源ケーブル(アース付き)が1点アースされ、重厚な筐体が仮想アースの役割を果たし、アースループも発生しないはずだ。ゆえにNCFの効果もいっそう発揮され、驚くほどの音の透明感も体験できた。また、各コンポーネントのポテンシャルを引き出している印象も受けた。こうした技術を搭載した本機はすでに海外で高く評価され、受注も多いそうで、今後本機にベストマッチするハイエンド電源ケーブルProject V1やラインケーブルProject V1-L(RCAおよびXLR)も登場する。

(角田郁雄)